

「業務用電子計算機システム用機器借上げ及び運用支援業務民間競争入札実施要項(案)」に対する意見募集への回答及び対応

意見募集期間: 令和7年4月23日(水)～令和7年5月13日

項	資料名	頁番号	項目	意見等	回答	修正 有無	修正内容
1	要件定義書(案)	14	2.3.1.4. ソフトウェア要件(8) 各サーバは、以下に記載するマルウェア対策、アクセス制御、証跡管理ができることが望ましい。	各サーバは、以下に記載するマルウェア対策、アクセス制御、証跡管理ができることが望ましい。且つ、統合管理(単一製品等)で実現できることが望ましい。	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	各サーバは、以下に記載するマルウェア対策、アクセス制御、証跡管理ができることが望ましい。且つ、統合管理(単一製品等)で実現できることが望ましい。
2	要件定義書(案)	21	2.3.3.5 リモートアクセス ■一般要件(4)リモートアクセスの際には多要素認証を行うこと。	リモートアクセスの際には多要素認証を行うこと。ID・パスワードの他に端末固有情報およびデジタル証明書での認証を行うこと。	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	リモートアクセスの際には多要素認証を行うこと。ID・パスワードの他に端末固有情報およびデジタル証明書での認証を行うこと。
3	要件定義書(案)	21 33	2.3.3.4. (シンクライアント端末の設定(180 式))■一般要件 (3) 2.10. ファットクライアント端末の設定(40 台) ■一般要件 (2) 管理者が遠隔によりパソコンごとに電源のオン／オフの切替え、ストレージ制限機能の使用／不使用及び環境復元の操作ができること。	管理者が遠隔によりパソコンごとに電源のオン／オフの切替え、ストレージに対する環境復元の操作(環境復元モードのON/OFF)ができること。また、再起動、スタンバイへの移行、ログオン／ログオフ、メッセージ表示およびコマンド実行による任意のプログラム起動などをスケジュール実行できること。	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	管理者が遠隔によりパソコンごとに電源のオン／オフの切替え、ストレージに対する環境復元の操作(環境復元モードのON/OFF)ができること。また、再起動、スタンバイへの移行、ログオン／ログオフ、メッセージ表示およびコマンド実行による任意のプログラム起動などをスケジュール実行できること。
4	要件定義書(案)	38	3.3. システム保守対応 (5) 本調達内容に関する大学入試センター及び運用管理事業者からの問い合わせ、相談に応じること。	本調達内容に関する大学入試センター及び運用管理事業者からの問い合わせ、相談に応じること。なお、「実施要項(案) 別紙2」の他業者と連携対応を含む。	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	本調達内容に関する大学入試センター及び運用管理事業者からの問い合わせ、相談に応じること。なお、「実施要項(案) 別紙2」の他業者と連携対応を含む。
5	要求仕様書(案)	10	3.5. 運用・保守 3.5.1. SLA に関する提供事項	3.5.1. SLO に関する提供事項 ※以降、SLA→SLO	本件につきましては、修正しません。 (サービスの品質をベンダーと当センター間で取り決めることからSLAとします。)	無	

項	資料名	頁番号	項目	意見等	回答	修正有無	修正内容
6	要求仕様書(案)	11	3.5.1.(2) (ア) SLA 項目については、大学入試センターと受注者で協議の上、決定する。	SLO項目については、「SLO一覧」を参照とすること。	本件につきましては、修正しません。 (サービスの品質をベンダーと当センター間で取り決めることからSLAとし、SLAの項目は「サービス稼働時間」「運用・保守サービス時間」「緊急時対応時間」「障害対応」「緊急を要する障害対応」「マルウェア対策」を協議の上で決定の予定。)	無	
7	要求仕様書(案)	19	7.1. 応札者としての条件応札者は、次に掲げる条件を全て満たすこと。	7.1. 導入業者としての条件システム導入業者は、次に掲げる条件を全て満たすこと。	本件につきましては、修正しません。 (応札者以外の名称を使うと誤解を招くため。)	無	
8	要件定義書(案)	8	2.2.6. コアスイッチ(1式)	「導入するコアスイッチは、制御ユニット・電源ユニット・ポート等を冗長化構成とし、片系に障害が発生しても、もう一方により正常な運用が可能なこと。」とありますが、ロードバランサーの項と同様に、2 台以上による冗長化構成を実現し、片方に障害が発生しても、自動的に切替わり、もう一方により正常な運用が可能であること。に緩和いただけないでしょうか？	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	導入するコアスイッチは、制御ユニット、電源ユニット、ネットワークポート等の構成要素、またはコアスイッチ本体を冗長化可能な構成とし、いずれか一方に障害が発生した場合でも、ネットワーク機能を中断することなく継続運用できること。
9	要件定義書(案)	8	2.2.6. コアスイッチ(1式) (7)	「(7) IPv4 で112K 以上、IPv6 で56K 以上のルーティングエントリ数(スタティック)を有すること。」とありますが、スタティックにてこのルーティングエントリ数が要求にあるのでしょうか？	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	IPv4/IPv6に対応し、1K以上のルーティングエントリ数(スタティック)を有すること。
10	要件定義書(案)	11	2.2.10. 無線LANアクセスポイント(20台) ■セキュリティ要件 (2)	「(2) パケットフィルタリング機能(アクセスコントロールリスト機能)を有すること。」とありますが、「ネットワーク全体、システム全体でパケットフィルタリング機能を有すること。」に緩和できないでしょうか？	本件につきましては、修正しません。 (情報セキュリティ確保の観点から、無線LANアクセスポイントでのフィルタリングを必要と思慮する。)	無	
11	要件定義書(案)	23	2.3.6. 振る舞い検知管理サーバ ■一般要件 (2)	「マルウェア検知対象端末にエージェント(ソフトウェア)をインストールすることなく、導入・運用できること。」と記載がありますが、NDRを想定されておりますでしょうか？	本件につきましては、修正しません。 (ネットワーク通信を監視して検知する想定のため。)	無	

項	資料名	頁番号	項目	意見等	回答	修正 有無	修正内容
12	要件定義書(案)	26	2.3.11. WSUS サーバ 2.9.1. 会計システム管理サーバ (1 式)	WSUSサーバの記載がありますが、WindowsServer2025以降、MicrosoftよりWSUSの機能は非推奨となるロードマップが公表されております。「パッチ管理」システムの調達を目的とした内容への変更を提言いたします。	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	2.3.11. パッチ管理サーバ OPEN 環境用とCLOSED 環境用の2つの環境分を用意し、以下の要件を備えたパッチ管理サーバを各1 台用意すること。なお、2.3.10.のウィルス対策定義DB サーバと兼用しても構わない。
13	要件定義書(案)	28	2.5. ログ収集システム(1台) ■ 一般要件 (6)	「収集したログを検索、分析できること。」と記載がありますが、分析の内容を具体的に記載いただけないでしょうか？	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	次のとおり分析を実施する。 (ア)ウイルス・セキュリティリスク検知件数 (イ)プロキシブロック検知件数 なお、詳細については、別途、協議の上で決定することとする。
14	要件定義書(案)	29	2.6. 監視システム(1台) ■ 一般要件 (10)(11)(12)	(10)(11)(12)について監視システムとして必須な機能でしょうか？	本件につきましては、修正しません。 (情報セキュリティ確保の観点から、いずれも必須な機能であると思慮する。)	無	
15	要件定義書(案)	29	2.6. 監視システム(1台) ■ 一般要件 (16)	「振る舞い検知システムとの連携を想定」と記載がありますが、具体的に何を連携する想定か記載いただけないでしょうか？	本件につきましては、修正しません。 (監視システムと連携することにより、検知したマルウェア感染端末に対し通信遮断する機能を実現しているため。)	無	
16	要件定義書(案)	30	2.7. 無停電電源装置(UPS)(一式) ■ ハードウェア要件(3)	「常時商用方式又はラインインタラクティブ方式」とありますが、常時インバータ方式を除外する必要はないので、常時インバータ方式を記載いただけないでしょうか？	本件につきましては、修正しません。 (常時インバータ方式は瞬断がなく常時安定のため可用性は高いが、高コストで消費電力効率化の観点から不可。)	無	
17	要件定義書(案)	30	2.7. 無停電電源装置(UPS)(一式) ■ ハードウェア要件(3)	「本システムでデータ消失等の可能性のあるサーバや重要なネットワーク機器等は、安全性を考慮し、UPS に全て接続すること。」と記載がありますが、重要なネットワーク機器を具体的に記載いただけないでしょうか？	本件につきましては、修正しません。 (「要求仕様書」の参考1を参考に検討のこと。)	無	

項	資料名	頁番号	項目	意見等	回答	修正 有無	修正内容
18	要件定義書(案)	30	2.9. 財務会計システム(一式) 2.9.1. 会計システム管理サーバ (1 式)	他のシステムとは別に「財務会計システム」のみを個別の仮想化 基盤上に構築する認識でよろしいでしょうか？	ご認識のとおりです。	無	
19	要件定義書(案)	31	2.9. 財務会計システム(一式) 2.9.1. 会計システム管理サーバ (1 式)	Oracleのインストール作業は財務会計システム担当事業者が行う とありますが、Oracleのライセンスは本調達の対象外の認識でよ ろしいでしょうか？	ご認識のとおりです。	無	
20	要件定義書(案)	33	2.9.2. 会計システム管理用パソ コン(1 台)	破砕証明書とありますが、データ消去の場合は証明書は不要で しょうか？その場合、破砕証明書ではなく、別の方法で破砕を確 認する方法に緩和できないでしょうか？	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	(イ) 情報漏洩を防止するため、HDD／SSD障害発 生時した際に、当該HDD／SSDを取り外し交換した 場合、故障したHDD／SSDは破砕すること。なお、 HDD／SSDの破砕証明書(破砕前後の写真含む)を 発行し、提出すること。
21	要件定義書(案)	19	2.3.3.2. シンククライアントシステム ストレージ(一式) ■ハードウェア要件	(意見) ドライブ1本単位で容量増設できること。	本件につきましては、修正しません。 (増設の具体的な方法については限定しない。)	無	
22	要件定義書(案)	19	2.3.3.2. シンククライアントシステム ストレージ(一式) ■管理要件	(意見) Webベース(HTML5)GUIを備えたストレージ管理ソフトウェアが利用 できること。	ご意見を参考に修正させていただきます。	有	(1) 仮想マシン単位で性能を可視化した管理用GUI を採用していること。なお、Webベース(HTML5)GUI を備えたストレージ管理ソフトウェアが利用できるこ と。
23	要件定義書(案)	20	2.3.3.2. シンククライアントシステム ストレージ(一式) ■管理要件	(意見) メーカー側がリモートにてストレージのOSアップデートを保守の範囲 で実施できるサービスがあること。	本件につきましては、修正いたしません。 (情報セキュリティ確保の観点から、リモートでの保守は不 可。)	無	

項	資料名	頁番号	項目	意見等	回答	修正有無	修正内容
24	要件定義書(案)	37	3.2.(工)	以下に修正案を記載 「大学入試センターにおけるサーバ及びネットワーク機器に障害が発生した際には、受注者の受付後4 時間以内に状況の確認、原因の調査を開始すること。」 「保守員が到着し、」の文言を削除いただきたい。	本件につきましては、修正いたしません。 (特に試験関係業務の円滑な運営に与える影響等に鑑み不可。)	無	
25	要件定義書(案)	37	3.2.(ク)	以下に修正案を記載 「大学入試センターからの照会は、4時間以内に一次回答するよう努め、照会内容は全て記録(照会者、照会日時、電話・メール等の照会方法、完了の有無を含む)し、以下を網羅した内容の報告書を月初めに提出すること。」 「2時間以内に回答」の文言を「4時間以内に一次回答」に修正いただきたい。	本件につきましては、修正いたしません。 (特に試験関係業務の円滑な運営に与える影響等に鑑み不可。)	無	
26	要件定義書(案)	38	3.3.(4)	以下に修正案を記載 「サーバ及びネットワーク機器等のシステムに障害が発生したときは、受注者の受付後4時間以内に状況の確認、原因の調査を開始すること。」 「2時間以内に回答」の文言を「4時間以内に一次回答」に修正いただきたい。	本件につきましては、修正いたしません。 (特に試験関係業務の円滑な運営に与える影響等に鑑み不可。)	無	
27	要件定義書(案)	39	3.4(8)	以下に修正案を記載 「本調達ハードウェアに搭載されたHDD／SSD に障害が発生した際に、当該HDD／SSD を取り外し交換した場合、故障したHDD/SSD は破砕すること。」 「なお、HDD/SSD の破砕証明書(破砕前後の写真含む)を発行し、提出すること。」の文言を削除いただきたい。	本件につきましては、修正いたしません。 (情報セキュリティの確保及びゼロトラストの観点から不可。)	無	
28	要件定義書(案)	5	2.2.4.	以下に修正案を記載 「負荷分散装置は2 台用意し、サーバ負荷分散が可能な冗長化構成とすること。」 「リンク負荷分散及び」を削除いただきたい。	本件につきましては、修正いたしません。 (インターネット接続には、SINET(武蔵野DCと文京DC)の2つのインターネットサービスプロバイダを利用しているため、削除しません。)	無	
29	要求仕様書(案)	11	3.5.1(1)	(質問)SLAの項目を開示いただけますでしょうか。	本件につきましては、修正しません。 (サービスの品質をベンダーと当センター間で取り決めることからSLAとし、SLAの項目は「サービス稼働時間」「運用・保守サービス時間」「緊急時対応時間」「障害対応」「緊急を要する障害対応」「マルウェア対策」を協議の上で決定の予定。)	無	

項	資料名	頁番号	項目	意見等	回答	修正 有無	修正内容
30				(質問)仮想基盤サーバに搭載しているソフトウェア製品名とバージョンをご教示いただけますでしょうか。 ・ファイルサーバ監視システム ・振る舞い検知管理サーバ ・IT資産管理システム ・AD/DHCPサーバ ・ウイルス定義DBサーバ ・メールセキュリティシステム ・バックアップサーバ ・ログ収集システム ・監視システム ・財務会計システム	実施要項に定める「7.本業務に関する従来の実施状況に関する情報の開示に関する事項」の「(2)資料の閲覧」により対応いたします。	無	
31				下記既存サーバのスペックをご教示いただけますでしょうか。 ・仮想基盤サーバ ・シンククライアントシステム用仮想基盤サーバ ・ファイルサーバ ・ストレージ	実施要項に定める「7.本業務に関する従来の実施状況に関する情報の開示に関する事項」の「(2)資料の閲覧」により対応いたします。	無	